

## 【意見】

### 委員長

#### 報告事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施状況について,  
ご意見がありましたら記入してください。

コロナ禍から立ち直って優れた活動を進められておられることに敬意を表します。  
ただ、40期のカレッジに見られるように成人男性の参加が少ないことが残念です。  
若い世代(大学生)の意見を取り上げてアピールされるのは良いことだと思います。  
公民館については特にありません。

#### 協議事項

令和6年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施予定について,  
ご意見がありましたら記入してください。

(カレッジ及び大学院の定員減や, 各種講座・子ども教室等のあり方について等)

芦屋川カレッジ大学院の「ヨーロッパ・アメリカ文化再考」というテーマには興味があります。  
多くの受講生を期待しています。公民館は多領域にまたがったプログラムを準備されており御苦労  
だと思いました。地域の技術者・専門家を招いたリスキングがあっても良かったかなと考えています。  
青い鳥学級は未定のようなのですが頑張ってください。

## A 委員

#### 報告事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施状況について,  
ご意見がありましたら記入してください。

カレッジの第40期については以前より減少傾向にありますが聴講については、ほぼ定員を充足しています、  
一方で大学院については増加傾向にあります。評価については、報告書にありますように芦屋を強調する改善  
の提案があるものの高得点ですので原則としては、現状を維持しながらも今後は、評価による提案を加味した  
微調整を図りながら講座をされる方向にあってよいかと考えています。カレッジの受講生につきましては、現行  
の高齢者に入る60歳代半ばに該当する昭和30年代の年齢段階の人数が少ない層ですし、高齢者の就労が  
奨励されている状況にありましては、しばらくは第二次団塊の世代層が高齢者の年齢に達するまでは、当面の  
間は減少傾向が続くかもしれません。公民館講座につきましては、春・夏、夏および秋・冬、冬のあらゆる講座  
で定員超えの出席者数でコロナ禍前より盛況な状況でありまして、非常に素晴らしい成果とみなされます。さら  
に公民会音楽会や夏休み子ども教室におきましても上記と同じ傾向がみられています。ただし公民館講座の中  
で定員割れの講座がみうけられますが、それらについては講座内容からもうしましても今後も必要と考えられま  
すので、数の充足の有無にとらわれることなく、今後も持続して開講していただきたいところです。

## 協議事項

令和6年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施予定について,  
ご意見がありましたら記入してください。  
(カレッジ及び大学院の定員減や, 各種講座・子ども教室等のあり方について等)

提案されていますいずれの講座・教室の内容につきまして、いずれも魅力的でありますし、たとえ定員充足は見込めない講座でありましても必要性の高いものもあります。したがって実施されることに異論はありません。カレッジの定員につきましては、上記報告にかかわる減少傾向はあるものの現状維持で問題ないとは考えています。大学院や各公民館講座におきましては定員増も必要なところも考えられます。ただし、建物・部屋の容量がありますし、講座内容の性質たとえば演習・実技型でありますと、定員の制限は運用上致し方のないところです。

## B 委員

### 報告事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施状況について,  
ご意見がありましたら記入してください。

進歩するサイエンス (かつての教科書記載事実から格段に変わっている) 講義が1コマしかない。定員オーバーとなっており、一受講生として当初部屋の後方で机が無い状態。定員厳守を希望する。公民館講座講演者が固まっている感があり、各界の全国レベルの専門家を検討されてはいかがか。

### 協議事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施予定について,  
ご意見がありましたら記入してください。  
(カレッジ及び大学院の定員減や, 各種講座・子ども教室等のあり方について等)

大学院はカレッジの卒業生が行くところがないので、毎年の希望受講生は多いと思われる。カレッジは、70歳までの定年延長の状況を考慮されて、リタイヤされた方々の受講希望が増えるように、講義内容を「地元学」もさることながら、「自然科学」や最近発掘されてきて、不明点が解き明かされてきている日本の古代歴史等で、『受講したい気持ちを抱かせる講義』を望む。音楽会について、地元の新進気鋭の方々の起用を継続して欲しい。また、山田耕筰、貴志庚一の継続もお願いしたい。

## C 委員

### 報告事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施状況について,  
ご意見がありましたら記入してください。

バラエティに富んだ公民館音楽会は盛況ですし、子ども向けプログラムの充実も嬉しく思います。芦屋大学所蔵品を対象とした講座や甲南高校の生徒さんによるスマホ講座など、市内の学校、生徒さんにも参加していただき理想的な形ではないかと考えます。

### 協議事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施予定について,  
ご意見がありましたら記入してください。

(カレッジ及び大学院の定員減や, 各種講座・子ども教室等のあり方について等)

カレッジの受講生が定員に満たないことについて、

プログラムの内容はすばらしく、内容に問題があるとは考えられず、この5年ほどの時代の急激な変化によるものと思います。

私見になりますが、働く世代は日々忙しくなりましたが、それはカレッジの世代にとっても同様だと思います。

一週間に1日という頻度について考え直してもよい時期かもしれません。

また、休みやすい体制にするのはひとつのオプションです。「係」を減らす方向にし、また、ハイブリッドにして、場合に応じて自宅からオンラインで受講するという考えもあると思います。60歳以上という対象年齢の見直しもあるかもしれません。60歳代と80歳代は親子ほどの年の差があります。それが良いのか悪いのかは分からないのですが、最適化されていないかもしれません。

## D 委員名

### 報告事項

令和5年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施状況について,  
ご意見がありましたら記入してください。

芦屋川カレッジの満足度が、4.29 と 他校の 3.93 と比較し、高いことは、素晴らしいと思います。また、小学生以下向けの講座の拡充や「あしやのきゅうしょく」の上映などの取り組みは、参加者も多く、より多くの市民が参加できた企画だと評価できると思います。幅広い年齢層が利用する運営が引き続きできるといいと思います。

### 協議事項

令和6年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 公民館講座等の実施予定について,  
ご意見がありましたら記入してください。

(カレッジ及び大学院の定員減や, 各種講座・子ども教室等のあり方について等)

芦屋川カレッジでの学びは、芦屋市民のみが入学ができるものなので芦屋市でのフィールドワークもあればより良いと思います。芦屋市民の問題解決やカレッジでの学びを地域の子供たちに教える。一緒に学ぶなど、地域に還元できればと思います。

子供むけプログラムの拡充に関しては、小学校、幼稚園、保育園などにポスターを貼るなど多くの方にプログラムを知ってもらえるようにすべきだと思います。